

部隊ノ戦闘ヲ督戦ニアリ又敵陣地中ニ於テハ婦女小兒混入シ
 アリテ此等ハ何レモ第一線部隊ノ爲メ彈藥等ノ搬送ヲ補助シ
 アリミナラヌ時ニハ我カ突撃部隊ニ對シ第一線部隊中ニ
 混入シ手榴彈ヲ投擲セシカ如キ共ニ注意ヲ要スヘキコトナリトス

第五章 各時期ニ於ケル戦闘經過及之ニ関聯セル

隣接兵團ノ行動

第一節 攻撃準備

其一 攻撃準備第一日(十月七日)雨

一 先遣隊ノ邸家宅附近ニ向テ前進並第一線ト交代準備
 先遣隊ヲ步兵第百三旅團長ノ指揮スル部隊ハ十月七日午前

17

七時三十分前衛ヲ以テ徐家宅出發豫定ノ進路ヲ邵家宅ニ
 向ヒ前進ス旅團長ハ午前九時四十分太平橋ニ於テ第九師
 團第一線部隊ト薄暮ヲ利用シ交代ヲ準備セシムル爲歩兵
 第四百聯隊第三大隊今少佐ノ指揮スル部隊ヲシテ直ニ劉家行
 ヲ經テ僥家宅ニ到リ又歩兵第四百聯隊長ヲシテ旧前衛並
 第五第十中隊ヲ併セ指揮シ邵家宅附近ニ兵力ヲ集結
 セシムル如ク部署ス

ニ先遣隊ノ第九師團第一線部隊ト交代

ハ歩兵第四百三旅團長ハ午後四時迄ニ左記諸狀況ヲ知ル

ハ廣福以北旅團當面ノ敵陣地ハ新宅東側ノ南北ニ通スルヲ

リク線吳家宅南側無名部落ヲ經テ廣福ニ亘ルヲ第一線トシ吳家宅附近ヨリ其ノ西南無名部落ヲ經テ廣福ニ通スルクリク線ヲ第二線トシ又張家宅ノ周圍ニテ敵陣地設備セラレ且敵ノ第一線陣地前方ニ鐵條網ヲ設備セラル

(四)廣福以南ノ敵陣地ニ関シテハ既ニ知得シアルモノ外新報ヲ得ス

(ハ)南梅宅北梅宅ニハ第十一師團歩兵第二十二聯隊ノ各一中隊ニテヲ占領シアリ茲ニ於テ歩兵第百三旅團長ハ邵家宅ニ於テ午後四時南梅宅新木橋槽網灣ノ第一線ト交代スルニ決シ

歩兵第百四聯隊長ノ指揮スル部隊ヲ以テ右第一線トシ第三

大隊長が指揮スル部隊ヲ以テ左第一線トナシ午後五時以
 降夫々第一線部隊ト交代シ嚴ニ旧第一線陣地ヲ確保シ
 テ雨後ノ攻敵手ヲ準備セシメ山砲兵第二大隊ハ主力ヲ以テ
 林家宅附近ニ陣地ヲ占領シ第一線ノ要求ニ依リ適時吳
 家宅南北ノ線並東北方地区ニ阻止射撃手ヲ実施シ得ル如
 ノ準備セシメ歩兵第二大隊一第五中隊欠クテ旅團豫備トシテ
 即家宅ニ位置セシム尙ホ旅團長ハ諸隊ヲミテ嚴ニ林火火
 及燈火ノ使用ヲ注意セシムルト共特ニ緒戦ナルヲ以テ將兵
 一嚴肅ナル軍紀ノ保持ト熱烈ナル奮闘ヲ要求ス

(2) 午後七時頃歩兵第百三旅團長ヨリ第一線部隊ト交代

三師團主力ノ狀況

ハ敵情及地形ノ關係上分隊位ノ小部隊ヲ以テスルニアラサ
 レハ実行不可能ニシテ交代ノ完了ハ七日夜半ニ至ルヘシトノ
 報告アリ此夜歩兵第百四聯隊長並全聯隊第三大隊長
 指揮スル部隊ハ何レモ第九師團第一線部隊ト交代ヲ突施ス
 而シテ此交代時敵敗殘兵即家宅附近ニ出沒シ且ツ其飛來
 スル流彈ノ爲該地附近ニ集結シアリシ部隊ハ之ヲ敵龍本ト誤認
 シ友軍相撃ヲナスニ至リ戰死一戰傷九馬匹ノ即死一輕傷三
 ヲ生シタルモ旅團長ノ機宜ニ適スル處置(撃方止メノ号音ヲ吹奏
 セシム)ニ依リ大ナル事態ニ至ラフニテ止ム

ハ師團主力ハ月浦鎮南方地区ニ集結中ニシテ既ニ集結セシ部隊ハ戰場教育ヲ実施シツ、アリ

此ノ日師團長ハ師團ノ集結先遣隊ノ攻撃手並師團將來ノ前進ヲ顧慮シ吉原參謀ヲ在蔡寧宅第九師團司令部ニ文青津參謀ヲ在石樓橋第十一師團司令部ニ派遣シ連絡セシム右連絡ノ結果先遣隊攻撃手ノ爲我カ第十三師團ノ展開區域ハ南梅宅以南トシ又將來ノ前進ノ爲馬路塘アリ、ニ沿フ道路ハセヲ我カ師團ニ於テ專用スルコト、ナリシモ月浦鎮南方師團主力集結位置ノ前端地域ハセヲ第十一師團ニ於テ使用セトシ協定成立ニ至ラス遂ニ軍ニ於テ處置スルコト、ナル

一、先遣隊状況

其二、攻撃準備第二日(十月八日)雨

(1) 先遣隊の配備並に攻撃準備

歩兵第百三旅團ハ此日概テ午前九時頃迄ニ第九師團第一線部隊ト交代並前夜現出セシ敗殘兵ヲ掃蕩シ附圖第二ノ如ク配備ヲ完了シ爾後當面ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備ス旅團長ハ明九ヨリ、攻撃ヲ企圖シ第一線部隊ノ攻撃準備完了ヲ督促セシテ前日來ノ降雨ノ爲道路泥濘ト化シ部隊ノ行動ヲ阻害セラル、予甚大ニミナラス第一線部隊ハ終日敵迫撃砲ノ射撃ヲ蒙リ爲ニ攻撃準備意ノ如ク進歩セズ特ニコクリク渡河棧

料未夕整備完了セザルノミナラス糧秣ハ部隊ニ依リ不同ナル第一線歩兵大隊ハ携帶口糧半日分ヲ餘スノミニテ小行李彈藥亦一部ノ補給ヲ要スル狀能ヘナリシヲ以テ旅團長企圖如ク攻撃準備進捗セマシテ日没ニ至レ

(2) 攻撃開始日次ニ関スル歩兵第百三旅團長等ノ意見

此日師團長ハ酒井參謀ヲ在邵家宅歩兵第百三旅團司令部ニ派遣シ歩兵第百三旅團、攻撃開始可能日次ニ関スル意見ヲ徵セシム。當時歩兵第百四聯隊長田代大佐ハ敵陣地攻撃手ノ爲メ攻撃準備ヲ周到ニ其ノ完了ヲ待チテ戦力ヲ集中シ疾風迅雷的ニ攻撃スルヲ西ニシテ攻撃準備完了ノ

爲ニ尚兩三日ヲ要スルトノ意見ナリキレ敵ハクリークレヲ利用シ
 テ一連ノ工事ヲ實施シ側防機能ヲ完備シ陣地堅固ニシテ既ニ
 第九師團ノ部隊カ急速ナル攻撃手ヲ實施シテ失敗シアリ特ニ
 師團トシテハ緒戦ナルヲ以テ其ノ成否ノ影響甚大ナル
 ヲ以テ十分ナル準備ヲ必要トスルニ未タセヲ完了シアラズ過早
 ナル攻撃ハ成功ノ所以ニアラスト云フニ在リ而シテ歩兵第百三旅
 團長山田少將ハ旅團ノ地区内ニ尚第九師團ノ部隊残存シ旅團
 ト混淆シアルヲ以テ之ヲ整理シ諸材料ノ整備ト相俟ツテ將兵ノ
 精神的沈靜地形ノ認識砲兵ノ觀測準備(當時雨天ノ爲敵
 陣地見エス爲メニ觀測所ヲ決定シ得ヌ)等ノ爲既ニ企図シアリシ
 21

九日拂曉ヨリノ攻撃ヲ困難トシ又田代大佐ノ意見ニ就テモ同意スルトコロアリト雖モ一般ノ情勢上迅速ナル攻撃ヲ開始ヲ必要トスヘキヲ以テ明後十日ヲ期シ攻撃ヲ強行セントノ意見ニシテノ攻撃ニ方リテハ主力ヲ以テ南梅宅方面ヨリ新宅吳家宅附近ノ敵陣地ヲ攻略シ爾後一部ヲ以テ吳家宅附近ヲ確保シテ側背ヲ掩護セシメ廣福西北方地區ニ進出シテ廣福ニ對スル攻撃ヲ準備セントノ企圖ヲ有ス

(3) 當時師團ハ軍ヨリ當面ノ敵陣地ニ對シ攻撃ヲ準備スヘキコトノミヲ命セラレ其ノ攻撃ヲ開始時機ハ軍ニ於テ指示セラルヘキヲ以テ前述ノ如キ意見ヲ徴シタルモ未ダ攻撃ヲ開始日次ヲ決定

セヌ

三、師團主力ノ状況

十月八日師團主力ハ尚ホ月浦鎮附近ニ集結中ニテ夕該道ニ
 其大部ノ集結ヲ完了ス其ノ態勢附圖第四如シ此日師團
 長ハ吉原參謀ヲ帶同シ楊家宅軍情報収集所ニ到ル即
 千軍司令官ハ同所ニ集合セシ各師團長ニ對シ軍當面ノ敵
 陣地突破ニ關スル命令ヲ下達セラル即千軍ハ重点ヲ顧家
 宅ト大場鎮道西方第三師團右翼方面ニ保持シ當面ノ敵
 陣地ヲ突破シ蘇州河ノ線ニ進出セントシ其攻撃開始ハ十月
 十三日ト豫定セラルカ爲重藤支隊ヲシテ北覽溝以北ニ於テ

227

軍ノ右側北月ヲ掩護セシメ第十一師團ヲシテ北覽溝以南ノ地
 區ヲ南翔方向ニ前進シ軍主力ノ右側ヲ安全ナラシメ第九第三
 師團ヲシテ速カニ當面ノ敵ヲ擊破シ小郁公廟（陳家行
 南方ニ在リ）徐家巷陶宅郁宅馬家宅北孟宅顏宅ノ線
 ニ進出シ各當面ノ敵ヲ擊破シ一舉ニ蘇州河ノ線ニ進出シ得
 ル如ク攻撃ヲ準備セシム（十月七日夜ニ於ケル彼我ノ態勢附圖
 第五ノ如シ）

當時軍ハ十月十三日攻撃ヲ開始シ當面ノ敵陣地ハ之ヲ十四日
 迄ニ突破センコトヲ企圖シアリシヲ以テ師團トシテ八邊クトモ十四日ニ
 ハ第一線ニ使用セラルヘシク此ノ場合第九第三師團ノ中間ヨリ

突出南進セシメラルコトヲ基礎トシ諸般ノ研究準備ヲ進ムル

コト、セリ

(2) 上軍作命甲第一二六号ニ基キ午後四時 騎兵第十七大隊(一)

隊)ヲシテ明九日午前九時月浦鎮ニ於テ第十師團配属集

成騎兵隊長タル騎兵第九聯隊長 森中佐ノ指揮ニ入ラシムル如

ク部署ス

其三 攻撃準備第三日(十月九日)雨

一 先遣隊ノ状況

(1) 十月九日山田少將ノ指揮スル先遣隊ハ依然前日來ノ配備ニ

於テ攻撃準備中ニテ旅團長ハ特ニ第一線部隊ニ對シ所要

23

工事ノ増強ニ努メシムルト共二十日以後隨時攻撃前進シ得ル如ク諸準備ノ完了ニ努メシメ又彈藥ヲ愛用シ止ムヲ得サル場合ノ外應射セシメサル如ク命ス第一線部隊ハ旅團長ノ命ニ基キ一意攻撃準備ノ完成ニ努メツ、アルモ連日ノ降雨ノ爲メ銃器泥土ニ塗レ使用困難トナルモノアルニ至ル

(2) 旅團當面ノ敵情ハ大ナル變化ナキモ我第一線部隊カ旅團命令ニ依リ應射セサルニ乘シ敵ノ意氣傲リ其ノ射撃手漸次活潑トナル尚ホ左第一線正面ニ於テハ偵察ノ結果附圖第六ノ如ク敵陣地ノ狀況漸次明瞭トナルニ至リ且敵ハ陣地全線ニ亘リ工事増強中ニシテ敵最前線ノ監視部隊ヲシキモモ掩蓋散兵ハ

塙ヲ利用シアルカ如キヲ知ル

(3) 去ル七日ヨリ九日夜迄ニ於ケル損害左ノ如シ

人 戦死(下士官一兵二) 戦傷死兵一 負傷將校一下士官一

兵二六 計三二

馬 死馬九 傷馬四 計一三

二、師團主力ノ状況

(1) 十月九日夕刻迄ニ既ニ先遣シアル山田少將ノ指揮スル部隊以

外ノ師團主力ハ概ネ月浦鎮南方地區ニ集結ヲ完了ス

(2) 此日師團長ハ前日ノ軍命令ニ基キ師團將來ノ蘇州河ニ

向ッ作戰ヲ顧慮シ各團団長(山田少將指揮部隊ニ屬スルモノ)

ヲ除ク)ヲ李家網師團司令部ニ集合セシム此席上師團長ハ

24

各團隊長ニ對シ師團ハ蘇州河ニ突出セシメラル、モノニシテ南
 翔大場鎮附近軍主力ノ會戰ニ參加セシメラサル予定ナルモ
 軍全般ノ戰鬥指導上師團ハ十四日以後軍主力ノ會戰ニ
 參加セシメラル、コトアルヲ胸算ミアルト共ニ軍右側ノ掩護ニ
 スヘキ第1師團ノ南翔ニ向テ攻撃手ノ進捗セサル場合ニ就テ
 ハ師團ノ南進ニ就テハ大イニ考慮ヲ拂フヲ要ス即チ此場合
 師團ハ廣福附近ノ敵ニ對シテハ極力其ノ犠牲ヲ小ニシ南下
 兵力ノ増大ヲ図ルニ努メサルヘカラスト示セリ斯ノ如ク師團ハ
 敢々トシテ南進ノ準備ニ努ムルト共ニ他面南梅宅ヨリ櫓網
 灣ニ亘ル敵陣地ニ對スル攻撃手ヲ準備セリ

三 戦闘教示ノ附録

此日マテニ於テ歴戰部隊ヨリ知得シタル事項ニシテ教示ヲ

要スヘキモノ並ニ爾來ノ結果ヨリ見テ矯正ニ或ハ注意ヲ倍從

スヘシト認タル事項ヲ摘録シ別紙第七ノ如ク戰鬥ニ關スル教

示ヲ與ヘタリ

其四 攻撃準備第四日(十月十日)雨

一 先遣隊ノ狀況

山田少將ノ指揮スル先遣隊ハ去ル八日以來當面ノ敵陣地

ニ對シ攻撃準備中ナリシニ十月十日遂ニ攻撃準備ヲ完

了セリ

25

(2) 此日右第一線部隊ニ於テハ新宅附近ニ在リシ第三中隊主
 カヲ南梅宅南方ニ在リシ全中隊ノ一少隊ノ位置ニ推進シ第一
 中隊ト併列シテ守備ヲ嚴ナラシム又左第一線部隊ハ右中
 隊トシテ第十一中隊ヲ豫備隊トシテ第十中隊ト交代セシム
 此日當面ノ敵情大ナル変化ナク左第一線部隊ヨリ出タル所
 候ハ三家村附近敵陣地前ノ電話線三箇所ヲ切斷シ尚
 ホ敵將校ヲ狙撃射殺セリ又旅團前面ノ敵ハ第十三師
 及第十六師ニ屬スル部隊ナルヲ知ル

二 師團主力ノ狀況攻撃ニ関スル軍命令ノ受領並之ニ基テ師
 團ノ部署

(1) 師團主力ノ狀況

十月十日師團主力ハ依然月浦鎮南方地區ニ集結シアリ

(2) 攻撃手ニ関スル軍命令ノ受領

當時第十一第九師團ノ攻撃手ハ共ニ著シキ發展ヲ見

セヌ特ニ第九師團ハ魔橋頭北部朱三房北端須宅南

部朱三房南端頓悟及其東南約六百米無名部落

盛宅並塘北宅北方約三百米ニ進出シアルモ未ダ孟家宅

清水顧新陸宅附近並陳家行附近ニ於ケル敵陣地據

点ヲ奪取シアラヌ斯クテハ該師團カ南方ニ旋回シ十三日ヨリ

スル軍總攻撃手ニ方リ小郁公廟徐家宅ノ線へ進出スルコト

不可能ナリ。是ニ於テ軍ハ第九師團ノ攻撃ヲ正面就中其
 右翼方面ヲ縮小シテ其ノ攻撃ヲ促進セシメ、且該師團ノ
 右側ヲ安全ナラシメニカ爲我カ第十三師團ニ對シ其戰鬥
 地境ヲ從來第九師團ノ攻撃ニアリシ老隆宅ヲ含ミ清水
 顧北端ニ擴大附與シ且迅速ニ攻撃セシムルコトナリ。此夜
 午後八時電話ヲ以テ受領セシ軍命令ノ要旨左記如シ
 (軍命令本文別紙第八上軍作命令甲第一三七号)

上海派遣軍命令(要旨)

十月十日午後五時
 於楊家宅軍司令部

略

三軍ノ企回如故

三、第十三師團ハ歩兵約一旅團及砲兵隊主力ヲ基幹トス
 ル兵力ヲ以テ新木橋東側附近ヨリ櫓網湾附近ニ至ル線
 ニ展開シ準備出來次第速カニ當面ノ敵ヲ撃破シ先ツハ
 字橋東端清水顧ノ線ニ進出シ第九師團ノ右側ヲ安全ナ
 ラシムヘシ現ニ南梅宅附近ニ在ル部隊ハ速カニ第十師團
 ノ部隊ト交代セシムヘシ右攻撃ニ使用セサル部隊ハ小顧宅
 (淑里橋東南一料)何家店曹家巷ノ線以東ノ地区ニ在リテ
 爾後ノ前進ヲ準備セムヘシ砲兵展開及補給ノ爲主トシ
 テ月浦鎮―東張宅―西毛巷―李家宅―田宅道ヲ又一
 部月浦鎮―羅店鎮―劉家行―新木橋道ヲ使用スヘシ

四第十、第十三、第九師團間ノ戦闘地境ヲ左ノ如ク定ム線上一ハ
右師團ニ屬ス

第十一、第十三師團間

新木槁西端以北第十一、第九師團間作戰地境ノ線一

八字槁東端ヲ連スル線

第十三、第九師團間

楊家湊(劉家行西南ニ軒)東南端一清水顧地端ヲ
連スル線

五、軍砲兵隊ハ其一部ヲ以テ現陣地ヨリ老陸宅(新木槁南方
一軒三百)新陸宅附近ノ敵陣地要点ヲ射撃シテ第三項

第十三師團ノ攻撃ニ協力スヘシ

軍ハ前述ノ如ク師團ニ對シ新木橋ヨリ清水顧ニ互ル敵陣地ニ對スル攻撃ヲ要求シテ雖モ依然トシテ師團ニ對スル蘇州河突破作戰ヲ顧慮シ且一面兵力ノ愛惜ヲ望ミアリシカ爲師團トシテモ當面ノ敵陣地攻撃ニ方リテモ徹底的ナル兵力使用ト果敢ナル戰鬥指導ヲ企図シ得ヌ即チ步兵第百三旅團長ニ對シ新ノ三步兵第百五聯隊一大隊山砲兵聯隊主力及其他ノ部隊ヲ増加シ三日拂曉ヨリ老陸宅附近ノ敵陣地ヲ攻略セシムルコトヲセリ而シテ老陸宅附近ハ敵陣地中ノ鎖鑰点ニシテ第九師團ノ旋回ノ爲メ速ニ之ヲ奪取スルヲ要セシヲ以テ師團ハ

28

迅速ナルモカ奪取ヲ企図シ且モカ奪取ノ爲メ敵陣地中比較
的薄弱ナル三家村方面ニ山田旅團ノ主力ヲ指向セシメ以テ該方
面ヨリ戦果ヲ擴張スル如ク戦闘ヲ指導セシコトヲ企図セリ

(3) 新木橋ヨリ清水顧ニ亘ル敵陣地攻撃ノ爲メ下達セシ師團命
令ノ要旨左ノ如シ(命令本文別紙九、三師作命令甲第三号)

第十三師團命令(要旨)

十月十日午後七時
於季家網

一 第九師團ハ昨日ヨリ陳家行ヲ力行中ニテ第十一師團ハ明
土ヨリ吳家宅以北ノ敵ニ対シ攻撃スル筈

二 師團ハ左右兩師團ノ攻撃ヲ策應シテ十月十日拂曉ヨリ老

陸宅附近ノ敵陣地ヲ攻略セントス

三、山田旅團長、新ニ増加配屬スル歩兵第六十五聯隊第一大隊
 騎兵一分隊山砲兵第十九聯隊〔本部及第一大隊並聯隊段
 列（一小隊欠）〕工兵第十三聯隊第一中隊（一小隊欠）第二野
 戰病院ヲ併セ指揮シ新木槎西端ノ八字槎東端ヲ連ヌル
 線以南楊家樓南端ノ清水顧北端ヲ連ヌル線以北ノ敵陣
 地ヲ攻撃シ張家宅ノ宅ノ線ニ進出スヘシ線上ハ右ニ屬ス
 軍砲兵ノ一部其旅團ノ攻撃ニ協力ス 細部ニ関シテハ別
 命ス

四、増加配屬スヘキ歩兵大隊 工兵中隊及野戰病院ハ歩兵第六
 十五聯隊第一大隊長ノ區處ヲ以テ明十日未明宿營地出發季

翌

家網萬家橋太平橋ヲ經テ陳家宅(太平橋南方千米)ニ至リ山田少將ノ指揮ニ入ルヘシ

五山砲兵隊ハ明十日未明宿營地出發羅店鎮ヲ經テ老墻宅附近ニ至リ山田少將ノ指揮ニ入ルヘシ

先陸宅附近敵陣地要點ヲ射撃シ師團ノ戦闘ニ軍砲兵ハ二十四榴一中隊ニテ尚ホ師團ハ攻撃部隊ノ爲テ日午後四時迄ニ劉家行ニ於テ竹梯子ニ防彈ヲツキニ。。ヲ交付ス如ク準備

セ三ム

三歩兵第百三旅團長ノ新木橋ヨリ清水顧ニ巨敵陣地攻撃ノ爲ノ

部署

(1) 歩兵第百三旅團長、前項師團命令ニ基キ其攻撃重兵ヲ三家村、馬家宅、趙家宅ノ線ニ保持セシカ爲從來新木橋以北ニ在リシ旅團ノ攻撃重兵ヲ左第一線正面ニ轉移シ三家村南北ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備スルニ決シ此日午後六時歩兵第百四聯隊長田代大佐ヲ以テ直ニ出發第二大隊(第六中隊欠)及左第一線大隊ヲ併セ指揮シ十日拂曉迄ニ現左第一線大隊ノ第一線ニ展開セシメ主力ヲ以テ三家村方面ニ對スル攻撃ヲ準備セシメ第一大隊長ヲ以テ部下大隊(第四中隊欠)ヲ以テ依然現位置ヲ確保シ第十師團部隊ノ進出ニ伴ヒ晝交代等即家宅附近ニ兵力ヲ集結シタル後太平橋劉家行ヲ

經テ先ツ老牆宅ニ至ラシメ山砲兵隊三大隊ヲシテ十日未明
 其陣地ヲ撤シ顧家橋附近ニ至ラシメ又第四第六中隊ヲ
 旅團豫備トシ十日朝旅團司令部ト共ニ出發劉家行ヲ
 經テ李家宅ニ到ラシムル如ク部署ス

(2) 歩兵隊百四聯隊長巽代大佐ハ邵家宅ニ於テ前述旅團ノ
 部署ニ基テ命令ヲ受領シ第一大隊(第四中隊欠)ヲ以テ
 右第一線ヲ守備セシメ爾來ノ部隊ヲ先ツ僥家宅ニ移動
 セシメ午後十時三十分ハ張宅ニ於テ三家村方向ニ對シ攻撃ノ
 爲所要ノ部署ヲ爲ス此夜暗黒ニシテ降雨蕭々トシテ至
 リ加フルニ道路泥濘且敵輝飛來シ爲メニ聯隊長以下移

動部隊ハ多大ノ困難ニ遭遇セリ

其五 攻撃準備第五日(十月十日)曇

一 歩兵第百三旅團ノ状況

(1) 歩兵第百三旅團ノ攻撃準備及攻撃計畫

(1) 歩兵第百三旅團長ニ対シ新ニ増加セラレタル部隊ハ何レモ十日深更

又、十日早朝集結地ヲ出發シ第一線ニ向フ旅團長ハ新増加部

隊ヲ得テ三家村南北敵陣地ニ対スル十二日ノ攻撃ヲ準備スル爲

メ此日午前十時李家宅ニ於テ左ノ如ク部署ス

ノ田代大佐ノ指揮スル歩兵第百四聯隊(第一大隊(第四中隊欠)欠)

工兵第二中隊(二小隊欠)ヲ右翼隊ト新木槁東方地区ヨリ

檜網灣ニ亘ル間ニ展開シ主力ヲ以テ三家村方面ニ対スル攻

31

撃手ヲ準備セシム

2. 山田(憲)少佐ノ指揮スル歩兵第六十五聯隊第一大隊工兵一

小隊隊ヲ以テ左羽異隊トナシ一部ヲ以テ楊家宅ノ線ヲ占領シ主

カヲ以テ楊家宅ニ集結シ老陸宅方面ニ対スル攻撃手ヲ準備

セシム

3. 左右兩羽異隊ノ戦闘地境ハ老陸宅西端新陸宅東端

ノ線トス

4. 砲兵隊〔山砲兵第十九聯隊(第三大隊欠)〕ハ張家宅頗

家宅附近ニ陣地ヲ占領シ三家村老陸宅新陸宅方面ニ

対スル砲撃手ヲ準備セシム

步兵第百四聯隊第一大隊(第四中隊欠)ヲ豫備隊トシ王家
橋附近ニ位置セシム

(2) 次テ步兵第百三旅團長ハ明十二日早朝攻撃ヲ開始シ張家宅小
宅、清水顧ノ線ニ進出セトシ左記攻撃計畫(要旨)ニ依リ攻撃
ヲ実施スル爲午後三時五十分王家橋旅團司令部ニ於テ所要ノ
命令ヲ下達ス

攻撃計畫(要旨)

方 針

旅團ハ十二日天明ヨリ砲撃ヲ開始シ之ニ上層接シテ主カク
以テ三家村南北ノ敵線ヲ突破シ次テ一擧手ニ張家宅小宅
清水顧ノ線ニ戦果ヲ擴張シ爾後南方ニ向ツテスル前進ヲ

32ヲ

準備ス 状況ニ依リ新木橋ノ敵陣宅ヲ攻撃スルヲアリ
旅團主力ノ攻撃軸ハ三家村馬家宅小宅ノ線トス

攻撃手實施要領

第一期

ノ砲兵隊及協力砲兵(24H)ハ天明ト共ニ砲撃ヲ開始シ戴家
宅三家村老陸宅ヲ破摧ス 砲撃ヲ試射ヲ含ミ十分トシ
爾後24Hハ新木橋廣福ニ射撃ヲ轉移シ砲兵隊ハ一部ヲ
以テ右翼隊ノ攻撃ニ直接協力シ主力ヲ以テ老陸宅次
亭家宅新陸宅ヲ制壓シテ右翼隊ノ兩側ヲ庇掩ス
砲撃ヲ開始ハ午前七時三十分ト豫定スルニ別命ス

第二期

2. 右翼隊ハ州ノ火力三家村附近ヨリ移動スルヤ現第一線ヲ
 出發直協砲兵ト密接ニ協力シテ主力ヲ以テ三家村戴
 家宅ノ線ヲ突破シ次テ張家宅馬家宅老陸宅西
 側無名部落ノ線ニ進出ス此間一部ヲ以テ新木槎ノ
 敵ニ對セシメ側背ヲ掩護ス
 3. 左翼隊ハ一部ヲ以テ老陸宅ノ正面ニ對セシメ主トシテ敵ノ
 北方ニ向テスル射撃ヲ制厭ニシテ右翼隊ノ攻撃ヲ容易ナ
 ラシメ主力ハ右翼隊ノ左翼後ヲ前進シ其攻撃ヲ進展ニ
 伴ヒ三家村東方地区ヨリ老陸宅ヲ攻撃ス

(四) 第一線部隊ノ攻撃部署及攻撃準備

- 一 砲兵隊ハ主力ヲ以テ新陸宅一部ヲ以テ半家宅 孟家宅ヲ破摧ス又狀況ニ依リ亭家宅ハ家橋ノ敵ヲ制圧ス
- 二 右翼隊ハ一部ヲ以テ張家宅 同東南無名部落ノ線ヲ確保シ主力ヲ以テ新陸宅小宅ノ線ヲ攻略ス又狀況ニ依リ一部ヲ以テ半家宅ヲ攻撃シテ主力ノ攻撃ヲ容易ナラシム
- 三 左翼隊ハ主力ヲ以テ孟家宅 次テ清水顧ヲ攻略ス
- 四 豫備隊ハ第一期末ニ於テ右翼隊ニ増加シ新ニ三家村 攻撃部隊ヲ豫備タラシムル豫定

即チ前述ノ旅團命令ニ基キ右翼隊長ハ步兵第百四聯隊長ハ
 第三大隊ヲ以テ第一線トシテ樽網湾附近ニ展開セシメ三家村附
 近敵陣地ノ攻撃手ニ任セシメ第八中隊ヲ以テ僥家宅附近ヲ占領シ
 テ新木橋方面ニ對シ敬言戒第二大隊(第八中隊欠)ヲ楊家湊ニ
 於テ豫備ヲラシメ又左羽異隊ハ此日楊家湊ニ集結シ左羽異隊
 長ハ步兵第六十五聯隊第一大隊長ハ第二中隊ヲ第一線トシ十
 二日拂曉樽網湾ニ展開セシメ老陸宅敵陣地正面ノ攻撃手ニ
 任セシメ第三第四中隊ヲ豫備ヲラシムル如ク部署ス(第一中隊ハ
 旅團司令部警戒ヲ爲ス李家宅ニ在リ)

(ハ) 之ヲ要スルニ第一線部隊ハ此日敵情地形ノ偵察ヲクリークレ渡

河材料ノ運搬或ハ所要ノ物料ヲ以テスル渡河準備ヲ爲ス
等銳意攻撃準備ニ努メ又南梅宅占領部隊ハ午後二時
頃迄ニ第十師團ノ部隊ト交代セリ

(二) 第一線部隊ノ攻撃準備四日間ニ於テ得タル敵狀地形並
教訓

第一線部隊ハ去ル八日ヨリ攻撃準備ニ努ムルヲ四日間敵情
地形逐次明瞭トナリ且セニ對スル攻撃要領ヲ知得ニ尚ホ敵言
戒其他ニ関シテモ多大ノ教訓ヲ得タリ別紙第十八步兵策百
三旅團長山田少將ノ攻撃準備四日間ノ教訓ヨリ摘記ニタル
モノナルカク當時ニ於ケル敵情地形並第一線部隊ノ突情等

ヲ窺知シ得ルモノナリ

二 師團主力ノ狀況

(1) 師團ノ蘇州河ニ向テ作戰準備

月浦鎮附近ニ集結セル師團主力ニ屬スル諸隊ハ何レモ將來蘇州河ニ向テ作戰ノ爲諸般ノ準備ヲ爲スト共ニ戰場教育ヲ實施ス又師團ハ蘇州河ニ向テ作戰ヲ顧慮シ此日夕輜重兵第十三聯隊ヲテ十四日夕迄ニ山砲兵彈藥約三中隊步兵彈藥約一中隊器械約一中隊糧秣約三中隊ヲ又現ニ月浦鎮附近集積ノ彈藥及糧秣ヲ何レモ張家角附近ニ集積セルト共ニ同聯隊ヲテ十四日夜以後隨時師團主力ニ踈隨シ得ルノ準備ニ在ル如

35 如

ノ部署スルコロアリ

(四) 各歩兵聯隊機關銃隊及聯隊砲中隊ニ對スル處置

是レヨリ先キ各歩兵聯隊ニ屬スル機關銃中隊及聯隊砲中隊ハ何レモ吳淞附近ニ上陸セシヲ以テ速ニセテ戰場ニ追及セシメシカ爲午後二時三十分前記諸隊ヲシテ成ル可ク速ニ吳淞出發行軍ヲ以テ吳淞鎮一月浦鎮道ヲ午後七時迄二月浦鎮ニ到ラシメ各所屬聯隊ヨリノ派遣者ノ誘導ニ依リ其集結地ニ到ラシムル如ク部署ス但シ歩兵第百四聯隊所屬ノ一八歩兵第六十五聯隊長ヲシテセカ誘導及宿營ニ関シ所要ノ區處ヲ爲サシムル如ク處置ス然レトモ當時道路ノ泥濘ト

(八) 師團主力集結地一部ノ推進

十月十日午後五時ノ軍命令ニ依テ新木橋ヨリ清水顧ニ互ル敵陣地攻撃ニ使用セサル以外ノ部隊ハセヲ小顧宅(淑里橋東南一軒)何家店曹家巷ノ線以東ノ地区ニ推進ニ爾後ノ前

36

ト聯隊砲中隊ノ如キハ運搬機関ヲ有セサル等ノ為メ遂ニ此夜依然吳淞鎮附近ニ停止スルノ共ヲ得サルニ至リシヲ以テ明十二日正午迄二月浦鎮ニ至リ各其所屬指揮官ノ隸下ニ入ラシムル如ク處置ス但步兵第百四聯隊所屬ノ八月浦鎮ヨリ山砲兵第三大隊援助ノ下ニ劉家行ニ向ヒ前進ニ所屬聯隊長ノ隸下ニ入ル如ク處置スルトコトアリ(別紙第十、十三師作命甲第二十五号参照)

進ヲ準備スヘク命セラレアリ而シテ師團ハ本命令並歩兵第百
 三旅團ハ明十二日早朝ヨリ攻撃ヲ開始スヘキヲ以テ状況ニ依リ一
 部兵力増加ノ必要アル場合ヲ顧慮シ師團主力中一部兵力ヲ推
 進シ置ク爲此夜午後九時命令(別紙第士十三師作命第士五号)
 ヲ下シ概ネ左ノ如ク部署ス但シ集結位置ノ推進ニ方リテハ該地域
 ニ第士第九兩師團ノ部隊存在シアルヲ以テ豫メ此等師團ト
 協定スルトコロアリ

(一) 歩兵第士五聯隊(第一大隊欠) 騎兵小隊(二分隊欠) 及第
 四野戰病院ハ歩兵第士五聯隊長ノ指揮ヲ以テ十二日朝宿
 營地出發蔡寧宅(同部落ヲ除ク) 周邊ノ地区ニ其集結

地ヲ推進シテ爾後作戰推移ニ應ニ需レ得ム

(2) 師團長ハ十二日午後三時幕僚其他所要ノ人負ヲ伴ヒ

陳家宅(劉家行西北方約一軒)戰鬥司令部ニ到ル師團司令部ノ残余ハ十三日蔡家宅ニ前進セム

(3) 工兵第十三聯隊(既ニ步兵第百三旅團ニ配屬セラレアルモノヲ除ク)

ハ十二日朝宿營地出發セテ房宅附近ニ其集結地ヲ推進

シ依然師團カ蘇州河ニ向テ作戰ノ爲道路ノ補修用

設ニ任セム而シテ新集結地ハ第十一師團所屬部隊ノ行

動地域ニテ傳染病特ニコレラニ菌ニ汚染セラレアル虞

大ナリシヲ以テ嚴ニ家屋ノ使用ヲ嚴禁シテ露路營セシメ且

37

敵火ニ依ル損害ヲ顧慮シ夜間露路營火ノ使用並燈
火使用ヲ嚴禁ス

（二）補充員ニ対スル處置

此日補充員到着ス之カ爲午後九時三十分別紙第十七如ク
命令シ之カ宿營並戰場教育ニ関シ所要ノ處置ヲ爲ス

三 隣接兵團ノ狀況

此日第十一師團ハ其左旅團ヲ以テカ年橋南梅宅ノ線ニ展開シ
午後ヨリ當面ノ敵ニ対シ攻撃ヲ開始シ先ツ新宅吳家宅ノ敵陣
地ヲ奪取シ次テ廣福八字橋ニ向ヒ攻撃ノ予定ナリシモ遂ニ攻
撃ヲ開始セザリシカ如ク又第九師團ハ右翼方面ニ在リテハ後

隊ヲ擊破シ爾後逐次敵陣地ニ近迫シ午後二時頃以後其第一
 三大隊ハ第一線ヲ以テ三家村附近敵陣地前方約百五十米乃至
 二百米ニ近接シ敵鐵條網ノ直前ニ在リテ突撃準備ニ努ムル
 モ三家村附近敵陣地ヨリノ猛射新木槁並老陸宅方面ヨリ
 スル敵機関銃ノ疾風の側射ニ遭ヒ砲兵隊モ力制厭土ニ努ム
 ルト雖モ遠ニ突撃ヲ決行ニ得ルニ至ラス右翼隊最右翼ヲ
 ル新木槁方面ニ在リテモ敵重輕機関銃ノ猛射ニ遭ヒ我第一線
 ハ新木槁東方約三百米ニ進出シタルモ爾後ノ攻撃進捗セズ
 (3) 左翼隊ハ午前九時十分以後逐次敵火ヲ冒シテ前進シ午
 後一時十分揚家宅附近ノ敵ヲ駆逐シテ該村ヲ占領シ

38

引續キ攻撃續行ス

(4) 此時ニ方リ旅團長ハ左右兩翼隊ニ命ズルニ攻撃ヲ強行スヘキヲ以テ此日連日ノ降雨霽レ晴天トナリシト雖モ未ダ道路泥濘スルト依然多ク斯クノ如クシテ爾後左右第一線ハ何レモ銳意力行セシ努力ト雖モ何等戦況ノ進展ヲ見ルコトナク夕刻マテ我カ第一線ハ依然午後二時頃ノ線ヨリ進出スルコトナシ夕刻ニ於ケル彼我ノ狀況概ネ附圖第七ノ如シ

(5) 十三日ノ爲ノ部署

旅團長ハ朝來第一線ノ攻撃ヲ督勵シ夕該迄ハ敵陣地ヲ奪取スヘク期待シアリシニ拘ハラス遂ニ其目的ヲ達成シ得サリシヲ

巷朱三房附近ニ中隊ヲ頓悟附近ニ大隊ヲ指向シ陳
 家行及其以南ノ敵陣地ヲ攻撃手中ナルニ陳家行附近敵陣地
 八陣地ノ堅固ト敵ノ抵抗頑強ニテ容易ニ奪取ニ得サルカ如ク
 左羽翼方面ニ在リテ本朝迄ニ盛宅南端北桃園洪塘北宅
 北端ノ線ニ進出シアリ

第二節 新木橋附近ヨリ三家村老陸宅ヲ經テ清水顧附

近ニ息敵主陣地帯ニ対スル攻撃手実施(附録第5号
至第3号参照)

第一款 攻撃手開始ヨリ北部老陸宅及三家村附近敵

陣地奪取迄

其一 攻撃手第一日(十月十二日)曇後晴

一歩兵第百三旅團ノ戦闘經過

(1) 歩兵第百三旅團ハ十二日拂曉迄ニ攻撃準備ヲ完了ス

此日早曉濃霧アリ之カ爲歩兵第百三旅團ハ豫定ヨリ遅ル、

コト三十分ニテ午前八時ヨリ砲撃ヲ開始ス山砲兵第十九聯隊

主力並軍砲兵一部(24)ハ何レモ豫定ノ計畫ニ従ヒ先ツ戴

家宅三家村老陸宅ノ敵陣地ニ対シ眞ニ一撃徹底的破

碎ヲ止固シ猛撃ヲ加フ我第一線部隊ハ何レモ上海戦線ニ

於ケル師團ノ諸戦ニ参加スルノ熱意ニ燃テ午前九時二十分ヨリ

攻撃前進ヲ開始ス

(2) 右翼隊ハ正午稍前戴家宅及三家村前方ニ在ル敵警戒部

以テ此日午後七時旅團ハ概ネ現能ハ勢ヲ以テ夜ヲ徹シ爾後ノ攻
撃ヲ準備スルニ決シ概ネ左ノ如ク部署ス

ハ西羽翼隊ヲ以テ現第一線ヲ確保シ既定計畫ニ基キ明十三日
拂曉ノ攻撃ヲ準備セシム特ニ右羽翼隊ヲ以テ好機ヲ捕ヒ夜襲
又ハ拂曉ノ攻撃ニ依リ三家村並其東南側村落ヲ占領スル

ニ努メシム

又砲兵隊ヲ以テ主カク以テ依然前任務ヲ續行シ一部ヲ以テ

孫家頭附近ニ陣地ヲ交換シ明十三日拂曉迄ニ老陸電盃家
宅新陸宅ヲ射撃ヲ得ル如ク準備セシム

旅團豫備隊ハ南部老宅及王家橋ニ位置セシム但豫備

隊長を歩兵第百四聯隊第一大隊長ヲテ明十三日朝迄ニ
一部ヲ麿橋頭ニ出シテ状況ニ依リ大隊主力ヲ以テ後巷方向
ヨリ孟家宅方向ヲ攻撃シ得ルノ準備ヲ爲サシム

向此日夕刻前ヨリ敵ハ其ノ第一線ニ一部ノ兵力ヲ増加シタル如キニ敵
情本ル變化ナク此夜我第一線部隊ハ何レモ諸方向ヨリニ猛烈
ナル敵十字火ヲ冒シ壕ヲ構築シツ十三日ノ攻撃ヲ準備ス

(カ)十二日ノ戦鬪ニ於テ我損傷ハ戦死一員傷ニ三(四)將校ニナリ

二 師團主力ノ状況

ハ師團ハ此日早朝情報収集所ヲ陳家行附近ニ開設シ第一線
部隊情報収集ニ努ムト共ニ師團長ハ豫定ヲ早メ正午稍

過キ幕僚其他所要ノ機関ヲ伴ヒ季家網師團司令部出發
 其ノ戰鬥司令部ヲ陳家宅ニ進メ此日朝來師團長以下幕僚
 悉ク我青葉師團將兵ノ奮闘ヲ以テセハ夕刻迄ニ悠ニ敵陣
 地ヲ突破シ得ヘト自負シアリシニ拘ラス午後ニ至リ戰況頓ニ進展セ
 ス而カモ未ダ敵陣地ニ突入スルニ至ラスシテ空ニク敵陣地前ニ日没ヲ
 迎フル止ムナキニ至リ豫期ニ及スルモアルヲ感心セシメタリ
 (2) 夕刻師團長明十三日歩兵第百三旅團ヲ以テ依然攻撃ヲ續行
 二速ニ當面ノ敵陣地ヲ突破セシムト共ニ逐次師團主力ノ集結
 位置ヲ前方ニ閉縮シ十四日以後軍主力方面會戰ノ進捗ニ應
 三隨時前進シ得ルヲ準備ヲ為スニ決シ午後七時概ネ左記
 4/要

旨ノ命令ヲ下達ス(別紙第十三、十三師作命甲第二十七号)尚ホ此日
戦鬪ノ結果ニ徴シ敵機関銃制厭キ爲我カ歩兵砲ノ兵力僅少
ナルヲ知リシヲ以テ之カ増加ノ處置ヲ講ス

第十三師團命令(要旨)

十月十二日午後七時
於陳家宅戦鬪司令部

一略

二師團ハ明十三日山田旅團ヲ以テ依然攻撃ヲ續行スルト共ニ逐次主
力ヲ閉縮シ爾後ノ前進ヲ準備セシトス

三山田旅團ハ依然攻撃ヲ力行スヘシ 歩兵第六十五聯隊歩兵
砲中隊ヲ増加ス

四月浦鎮附近宿營部隊ハ明後十四日夕迄ニ別紙要圖(別紙第

大要圖参照ノ如ク轉宿スヘシ

(3) 十二日ノ攻撃手ニ於テ我カ山砲及軍砲兵ノ一部タルニ四榴ハ何レモ敵陣地ニ對シ猛射ヲ加ヘシモ敵陣地ノ一部ヲ破壊シ或ハ敵ヲ殺傷シタルニ止リ敵ハ依然トシテ新木橋ニ家村老陸宅ニ亘ル線ヲ頑トシテ保持ス

(4) 此夜軍ヨリ明十三日老陸宅附近ノ攻撃ノ爲メ爆撃機六機ヲ以テ協力セシヘク通報アリ即チ師團ハ此ノ威力ニ依リ明十三日第一線部隊ヲシテ敵陣地ヲ突破セシメントシ步兵第三百三旅團ノ攻撃計畫ニ鑑ミ午前九時三十分並ニ同午前十時三十分ニ亘リ爆撃ヲ實施スル如ク軍ニ要求ス

42